巻頭特集

古河市が生んだ落語家

八代目 春風亭柳橋（しゅんぷうていりゅうきょう）と申します

【プロフィール】
昭和31年、古河市に生まれる。古河第三小学校、
古河第二中学校、栃木県立栃木高等学校、
東京経済大学経営学部を卒業したのち、一部上場企業に就職するが、
落語家になりたいとの想いから会社を辞め、7代目春風亭柳橋に入門（前座名 べん橋）。
昭和61年に二つ目に昇進、七代　柏枝を襲名する。
平成6年に真打に昇進。平成20年に八代 春風亭柳橋を襲名。
現在は噺家として活躍する一方、栃木市ふるさと大使、いばらき大使、野木町観光大使、
古河大使も務め、古河市在住の落語家として、精力的に活動を行っている。

古河市在住の落語家、八代目春風亭柳橋師匠。華やかな世界に身を置く傍ら、地元での活動を続け、昨年、その功績が讃えられ、古河大使に任命されました。落語好きの少年時代からはじまった、その軌跡を追いました。

『好き』から『なりたい』へ お客さんが笑ってくれる快感

子どもの頃から落語が好きだったという八代目春風亭柳橋師匠。少年時代は明るく活発で、落語の真似事をして遊んだり、お正月などには家族で東京に寄席を見に行ったりと、落語をごく身近に親しみながら育ちました。

転機が訪れたのは大学時代。落語研究会に所属していた柳橋師匠は、高座で落語を披露したときの興奮が忘れられなかったと言います。

「それまでは聞くだけだった落語が、やってみたら快感なわけですよ。自分で自由に演出もできるし、何より、自分の一言でお客さんがワーっと笑ってくれるわけだから。まるで信仰宗教の教祖になったかのようでしたね」

それまで抱いていた『落語が好き』という漠然とした感情が、鮮明な線を描くかのように変化し、心を突き動かします。「落語を一生の仕事にしよう」そう思った瞬間でした。

七代目との出会い 厳しいながらも温かい人だった

しかし落語家への道は長く険しいものでした。当時、大学の落語研究会の顧問に就任していた先代の七代目春風亭柳橋師匠に弟子入りを志願したものの、見事に玉砕。柳橋師匠はやむなくサラリーマンの道を選びます。しかし、就職して名古屋での生活を始めた柳橋師匠でしたが、落語への情熱を捨てられず、休みのたびに東京へ戻り、先代の師匠に会いに行きました。

「やっぱり噺家になりたいって想いが強くてね。でも何の保険もなしに会社を辞められないわけですよ。で、あるとき、師匠から宇都宮で仕事があるので一緒に行きませんか?って言われて、これはいよいよかと思ったら、『今から行く場所は、噺家になりたくて仕方がなかったが諦めて就職し、趣味で落語を続けていたら弟子ができて、今では孫弟子までいるという方のところです。　今回はその方に発表会のゲストとして呼ばれました。あなたもそうしてみてはいかがですか』って言うんですよ。これはもうゴチャゴチャ言ってても仕方がない!と思って、後日、師匠に『会社辞めてきました、やっぱり噺家しかありません』って言いに行ったら、『しょうがねえなぁ』って言って弟子にしてくれたんです。厳しいながらも温かい人でした」

試行錯誤の修業時代 乗り越えて気付いたこと

先代柳橋師匠は言葉で何かを教えることは一切しませんでした。「師匠は、しくじると『てめぇ、バカヤロー』とだけ言われて、きちんとできたときは何も言わない人でした。でもそこで、何が悪かったのかなって常に工夫する姿勢を持っていないと噺家は務まらない。芸が伸びないんです。よく師匠に、相手の目を見て何考えてるかわかるようになんなきゃダメなんだぞって言われてたんですが、最初の頃は全くわからなかった。でも相手のことを一生懸命見ていれば、次に何がしたいのかがわかってくる。大切なのは、常に相手のことを想いながら、次にどうすればいいか考えること。それがかわいがられるコツであり、落語がうまくなるコツでもあるんです」先代から学んだことを柳橋師匠はそう話します。

落語家が地域のためにできること

柳橋師匠は平成25年に野木町観光大使、平成27年に古河大使に任命されました。都内をはじめ全国で寄席や公演を行う柳橋師匠ですが、定期的に地元周辺での落語会を開催し、地域を元気にするための活動にも尽力しています。

「古河市在住の噺家が地域のためにできることは、地元の方々に少しでも落語に興味を持ってもらうこと。そうやって落語の底辺を広げていきたいというのが私の夢でもあります」

落語の世界に目を輝かせた、かつての少年のように人懐こい笑顔でそう話す柳橋師匠。『一笑懸命』な落語家として、今後も全国各地に笑いの種を振りまいてくれることでしょう。

古河大使任命式典での特別高座　写真提供／古河市

野木町観光大使を任命された時の柳橋師匠　写真提供／野木町

平成29年3月12日(日)
落語特選 招福の会
◎会場／ホテルレイクビュー水戸
◎受付／12:00～　◎開場／13:00～　◎開始／13:30～
◎出演者(出演順)／開口一番・春風亭柳橋・
～お仲入り～・江戸家まねき猫・桂ざこば
◎料金／全席指定 7,344円(税込) ※招福弁当付
◎お問合せ・ご予約／029-224-2727
詳細はHPをご覧下さい　春風亭柳橋　検索

取材・撮影／有限会社あからん